

講演会 「災害から現れた文化財」

国指定史跡・国指定天然記念物

きゅうさがみがわきょうきやく

『旧相模川橋脚』出現 100 周年記念

開催日時 **令和 5 年 11 月 18 日 (土)**
12 時 15 分～16 時 35 分
(受付開始 11 時 30 分)

会場 茅ヶ崎市役所本庁舎 4 階会議室 1～4

定員 先着 200 人 (申し込み不要)

茅ヶ崎市ホームページ

https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/bunka_rekishi/1055675.html



茅ヶ崎市下町屋には、関東大震災の液状化現象により当時の水田より出現した橋杭が存在しています。鎌倉時代に相模川に架けられた橋である可能性が高く、歴史遺産としても、天然記念物としても重要です。橋脚出現 100 年を記念し、災害に関わる文化財や関東大震災についてご講演いただきます。

記念講演

「災害から現れた文化財」

文化財講演会

「鉄道から見る

神奈川県の関東大震災」

基調講演

「旧相模川橋脚にみる

文化財保護 100 年の歩み」

ごみ ふみひこ

五味 文彦 氏

東京大学名誉教授

よしだ りつと

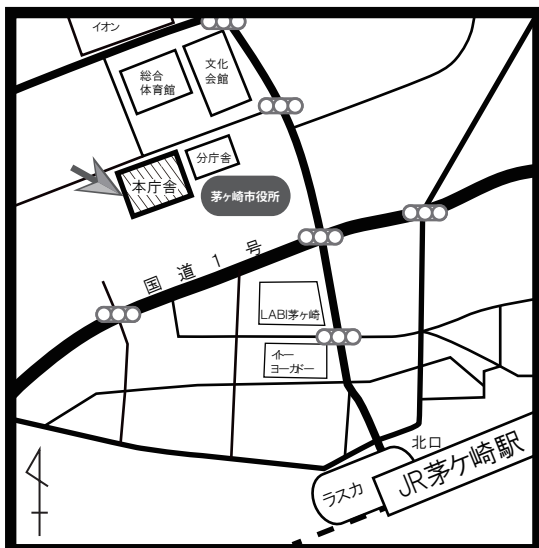
吉田 律人 氏

横浜市発展記念館
主任調査研究員

おおむら こうじ

大村 浩司

茅ヶ崎市教育委員会
文化財調査員



タイムテーブル

12 時 15 分～12 時 20 分	開会挨拶
12 時 20 分～13 時 10 分	基調講演
13 時 20 分～14 時 50 分	文化財講演会
15 時 00 分～16 時 30 分	記念講演
16 時 30 分～16 時 35 分	閉会挨拶

お問合せ先

茅ヶ崎市教育委員会

社会教育課

文化財保護担当

Tel.0467-81-7226

shakaikyoku@city.chigasaki.kanagawa.jp